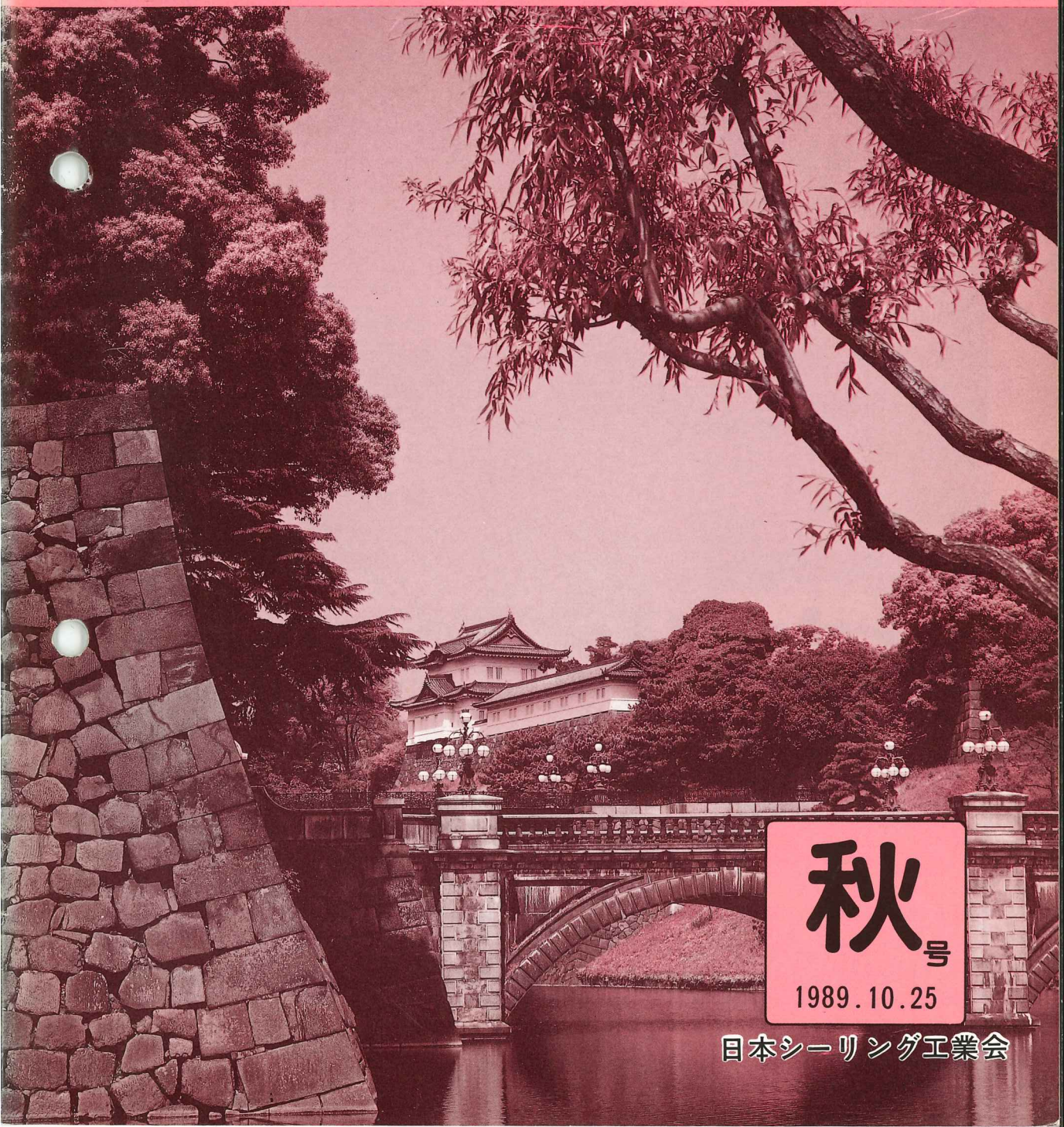


シーリングニュース

37

- ◆ASC国際会議参加へ概要まとまる
- ◆JIS改正作業スタート



秋号

1989.10.25

日本シーリング工業会

SSG構法が、
建築を変えた。



トーレシリコン 建築用シーラント

最近、脚光を浴びているSSG(ストラクチャル・シリコン・グレーディング)構法。これは、建物の窓や外壁を構成するガラスやパネルを、耐久性・耐候性・接着性に優れたシリコン材を使って室内側のマリオンやメタルフレームに接着固定するというものです。メタルフレーム類を外部に出すことなく、平滑なガラス壁面を形成しますので、直線や曲線の組み合わせも自由にでき、美しく斬新なデザインが可能になり、世界的に普及してきています。

■SSG構法用シーリング材

品番	成分形/タイプ	特長
SE796シーラント	2成分形 アミノキシ型	中モジュラス 高伸長 現場施工
SE797シーラント	2成分形 アルコール型	高モジュラス 速硬化性・自己接着性 工場施工
SE798シーラント*	1成分形 アルコール型	高モジュラス 自己接着性 現場(工場)施工

※DC795相当品

シリコン技術で明日のニーズに応える

トーレシリコン株式会社

本店・営業本部/東京都中央区日本橋室町2-3-16(三井ビル6号館) 千103 TEL03(246)1641代表

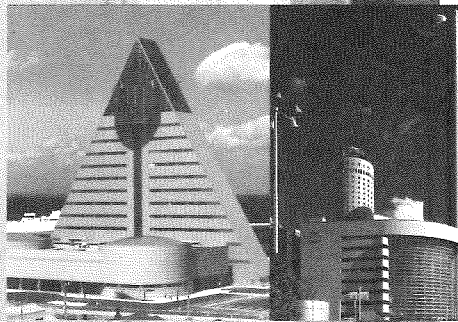
大阪営業部TEL06(376)1251代表
名古屋営業部TEL052(563)3951代表
九州営業部TEL092(712)6158代表
広島営業部TEL082(249)7811代表
北陸営業部TEL0762(23)1585代表
南関東営業部TEL0462(22)1595代表
北関東営業部TEL0485(26)3972代表
東関東営業部TEL0436(22)5743代表
仙台営業部TEL022(227)9528代表
北海道営業部TEL011(231)5281代表

動くビル

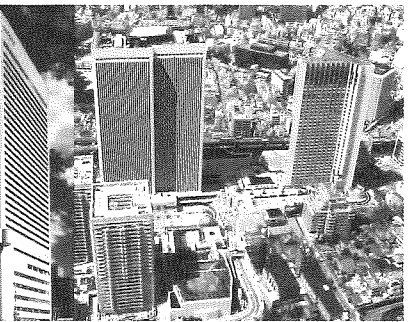
剛から柔へ——現代の建築構造が剛構造から柔構造（動くビル）へと変わったいま、シーリング材は、建物の柔軟性や設計の自由性を支える重要な部材として、設計段階から慎重に検討されています。

サンスター技研は、シーリング材のリーディングメーカーとして、高度化・多様化する建築業界のニーズに、たゆまぬ研究開発と確かな実績でお応えしています。

●日本を代表する建築物のシーリング材として使用実績を誇るサンスター技研のシーリング材。



●大阪ヒルトンホテル



●六本木アーク森ビル

耐候力と対応力に自信あり、
サンスターの
シーリング材。



建築用弾性シーリング材

ペンギンシール

サンスター技研株式会社

本社：大阪府高槻市明田町7番1号 TEL. 0726(81)0351
 東京支店：東京都港区三田1丁目3番35号（ヤナビル） TEL. 03 (453)9301
 名古屋支店：名古屋市中千代区萱場2丁目4番7号 TEL. 052(722)6815
 大阪支店：大阪府高槻市明田町7番1号 TEL. 0726(84)0600

KANEKA

建築美を支える。

変成シリコンポリマー

カネカMSポリマー®



大阪ヒルトンホテル

超高層ビルからプレハブ住宅まで、

目立たないけれど
高反応で定着しています。

- ▲耐久性、耐候性に優れています。
- ▲作業性が良好です。
- ▲石材、タイルなど目地周辺を汚染しません。
- ▲塗料の付着性が良好です。
- ▲超高層ビルから小住宅まで幅広い用途に使用できます。

きれいなシーリング

鐘淵化学工業株式会社
特殊樹脂 二部

- 本 社 千530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル
電話：大阪(06)226-5331(ダイヤルイン)
- 東京支社 千107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル
電話：東京(03)479-9675(ダイヤルイン)

新登場

シーリング材(MS, PS)硬化剤缶 アルミパックに変更!!



●出しやすい!

●使用後 処分しやすい!

又、現在2成分形(変成シリコン系・ポリサルファイド系・ポリウレタン系)の3基材は同一口径缶、全色カラーマスター方式となっております。



Kコニシ株式会社 ボンド建設部

本社営業部/大阪市中央区平野町2-1-2(沢の鶴ビル)〒541

TEL06 (228)2963

東京支店/東京都台東区台東4丁目28番11号(第一勧銀渋谷ビル)〒110

TEL03(5688)2281

福岡支店 名古屋支店

札幌/仙台/新潟/金沢/北関東/静岡/高松/岡山/広島/鹿児島

建築用弾性
シーリング材

セメダイン

ポリヨール1^{ワン}

世界が認めた
パーマポール日本
で新登場!!

セメダイン「ポリシール1」は、変成ポリサルファイド系ポリマー（パーマポール®）を主成分とし日本触媒化学工業㈱と共同開発した1成分形建築用シーリング材です。空気中の酸素で硬化する特長を有し、バランスのとれた性能を保持することから、新しい1成分形シーリング材として今後の市場要求に対応する製品です。

特長

- 酸素硬化のため、寒冷地（-5℃）での硬化がOKです。
- 専用プライマー（MP2000）を使用することにより、油性コーキング材の打ち替え用途に最適です（1液タイプであるため、リフォームでは混合機を必要とせず、手軽な作業ができます）。● シール施工後の仕上塗材に対しては、ウレタン系と同程度の良好な密着性と非汚染性を有します。

用途

- PC、SRC、RC、モルタル、ALCなどコンクリート目地シール。● 各種サイディング材の内外装目地シール。● GRCなどのセメント2次製品類の目地シール。● 石目地、タイル目地シール。● 建築各種の金属建具まわり、配管まわりシール。● 折板目地、カラ鉄板シール。● コンクリート系外壁リフォームの目地打替え、クラック補修。

塗料がのる変成
ポリサルファイド

油性コーキング材の打替え
補修に最適!



接着剤とシーリング材の総合メーカー
セメダイン株式会社

〒141 東京都品川区東五反田4-5-9

建築土木
事業部

☎(03) 442-1341

大阪支社 〒542 大阪市南区島之内1-15-14 ☎(06) 251-3555
名古屋支店 〒464 名古屋市千種区井上町34 ☎(052) 781-3166
札幌営業所 ☎(011) 261-1471 南関東営業所 ☎(045) 314-9671 広島営業所 ☎(082) 249-0941
仙台営業所 ☎(022) 284-6167 静岡営業所 ☎(0542) 52-3031 福岡営業所 ☎(092) 741-7188
北関東営業所 ☎(0285) 22-1291 金沢営業所 ☎(0762) 351-3501

SR シール

- S70 1液変成シリコン系シーリング材
- S50 2液変成シリコン系シーリング材
- U73 1液ポリウレタン系シーリング材
- U31 2液ポリウレタン系シーリング材

SR ボンド

- E24 2液エポキシ系目地充填材
- E27 補修用注入型2液エポキシ
(液状・グリス状・クリームペースト状)

エッジシール

網入り板ガラス防錆ブチルテープ
(ガラスメーカー3社 全硝連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

RISE サンライズメイセイ株式会社

本社工場 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号
電話 (0722) 44-7500(代)

静岡工場 〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安一本松2-4-16
電話 (0537) 72-5700(代)

関東営業所 〒221 横浜市神奈川区三枚町2-9-9番地5
電話 (045) 383-4651(代)

熊谷営業所 〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目1-3番地(林ビル)
電話 (0485) 25-1822(代)

名古屋営業所 〒465 名古屋市名東区一社3丁目90番地(チサンビル202号)
電話 (052) 703-2061(代)

関西営業所 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号
電話 (0722) 44-7500(代)

広島営業所 〒733 広島市西区三篠町3丁目20番19号
電話 (082) 230-0019

九州営業所 〒811-32 福岡県宗像郡福岡町字長引13464番地(桜井ビル)
電話 (0940) 43-2254(代)

シリコン系シーリング材 JIS A 5758 耐久性区分9030適合品

エマシーシールド

耐火2時間
無汚染タイプ

製造元

日東紡ビル
日東紡コンパウンド株式会社

本社/〒103 東京都中央区日本橋富沢町9の10(稲村ビル)
TEL. 03(669)1007(直)

・大阪・名古屋・札幌・仙台・広島・福岡

発売元



化研マテリアル株式会社
KAKEN MATERIAL LTD.

〒105 東京都港区西新橋3-8-1 (第2鈴丸ビル)

TEL. 03(436)3011(代)

FAX. 03(433)3914

未来へ、いい仕事。

躍動する時代変化にこたえて

未来を展望する経営理念を確立し、
企業イメージを一新します。

防水・シーリングの専門会社として歩んできた
20年間の実績を踏まえて、さらに新しい挑戦を
始めます。お客様のご満足を目指し、誠心誠意の
営業姿勢と高い技術水準を両輪として、社会の
お役に立てるよう、CIを導入。内容の充実をめ
ざして企業イメージの刷新から始めます。

●新しいRIKENの仕事の領域

[基本領域]

●防水・シーリングの仕事

●建築工事分野の仕事

[展開領域]

●快適なオフィス環境をつくる仕事

[未来領域]

●美しく快適なオフィスをつくる仕事

●美しく快適な住まいをつくる仕事

●美しく快適な街をつくる仕事

●人々の快適な毎日と充実した人生を応援する仕事

シンボルマークは

“新しいRIKEN”の技術が

いつもニーズに応えて創造されること…

いつも付加価値の高い、

いい仕事をめざしたい…という

経営コンセプトをデザインしたものです。

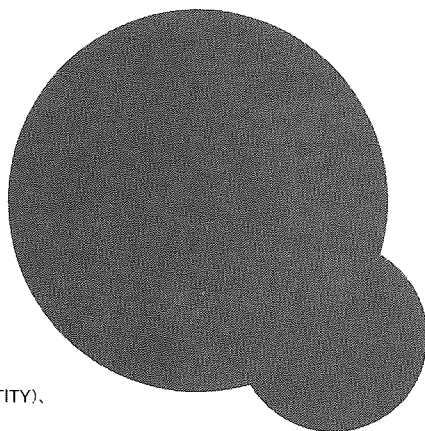
全体で「Q」と読めるこのマークは、

お客さまの問題解決(QUEST)、

未来をめざす高い品質(QUALITY)、

社員の幸せのための大きな数字(QUANTITY)、

といった決意を示しています。



コーポレートカラーには、

高い技術水準と明るい未来をイメージして

鮮やかなRIKENブルーを選びました。

Riken

未来へ、いい仕事…

理建工業株式会社

●本社:130東京都墨田区太平4丁目22番4号

PHONE(03)622-4081代表

FAX(03)624-9451

●横浜営業所:220横浜市西区岡野1丁目15番7号

PHONE(045)313-1371代表

建設大臣許可(般-63)第9923号 一級建築士事務所東京都知事登録 第20035号

目次

- 8 ASC 国際会議参加へ 概要まとまる
- 10 トピックス
- 13 JIS 改正作業スタート
- 15 '89 上半期出荷統計確定—通産省指導で精度向上
(調査委員長)
- 17 1989 年度日本建築学会大会開催
- 19 俳句“ナイヤガラの瀧”(加藤正守)
- 22 リレー随筆その1 “ある呑兵衛の戯言”
(大谷浩造)
- 24 技術文献紹介
- 27 会員会社紹介
- 28 各地からのたより
- 31 刊行物案内
- 32 日本シーリング工業会の概要

変成シリコン系 2 成分形シーリング材

ニッシーター・MS

ポリウレタン系 2 成分形シーリング材

ニッシーター・ウレタン

ポリサルファイド系 2 成分形シーリング材

ニッシーール

ブチル系 1 成分形シーリング材

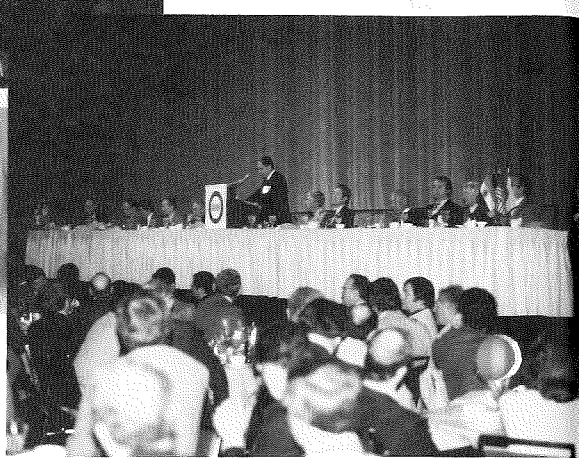
スプレニシール

〈製造元〉

日興化学工業(株)

■ 135 東京都江東区白河 4-9-5
■ 6 東京 03 (642) 7105~6・7155

ASC国際会議参加へ 概要まとまる



来年の秋に行なわれる“1990接着剤・シーラント国際会議(ASC)”への当工業会の参加が決定した。同国際会議は、米国、欧州そして日本のシーリング材・接着剤団体による技術交流、情報交換を目的として毎年開催されているが、当工業会の参加は6年ぶり2度目、わが国からは日本接着剤工業会も参加する。

来年の国際会議は、10月28日(日)から31日(水)までの4日間(10月27日は歓迎レセプションおよび理事夕食会)、米国ワシントン近郊(ヴァージニア州アーリントン)の「ハイアット・リージェンシー・クリスタル・シティ」で開催される。

日程は別表のように決定しており、当工業会でも広く参加を呼びかける方針で、ご協力をお願いしたい。

開催概要

従来の国際会議では、予め設定

したテーマについて発表者を募集する形式をとっていたが、来年は日本・アメリカ・ヨーロッパの各代表が、それぞれの地域特性を反映した見解を述べるシステムになっている。

以下に、技術セッションを中心とした概要を示す。

1. 技術セミナーの構成

会議は輸送・建築・包装の3つのセッションについて半日(3時間)ずつ開催され、ASC(米国接着剤・シーラント協会)、FEICA(ヨーロッパ接着剤連合会)、JAIA(日本接着剤工業会)/JSIA(日本シーリング工業会)、学者の4者がそれぞれ見解を述べる。

各セッションの構成は次の通り。

- ・司会者——序論 10分
- ・FEICA発表(欧州の見解) 30分
- ・JAIA/JSIA発表(日本の見解) 30分

(休憩 20分)

- ・ASC発表(米国の見解) 30分
- ・学者 30分
- ・要約—司会者 10分
- ・パネルディスカッション(質疑応答) 20分

ただし、発表者の順番は流動的、また、日本からの学者の発表は予定されていない。なお、当工業会の発表は10月30日第2セッション“建築”で行なわれる。

2. 発表文

発表文は、各団体の会員の最大数が参加し技術の現状、そして、それが1995年にはどのように変化するかを展望、予測した内容。発表チームは、チームリーダー、発表者、エディターから成り、それぞれは兼務可能。

3. アウトライン

米国、欧州、日本の市場における接着剤、シーラントの技術、用途の類似点、相違点を明確にする

ことが大きなテーマ。そこで、発表内容を比較し易くするため、言及項目について共通のアウトラインを設け、また、質問事項を決めて3地域からの回答を求め比較する。

4. 発表テーマの概略 (輸送, 包装は省略)

- ①市場——住宅/オフィス/公共建築物
——新築/D I Yを含む改築
接着剤: 床, カーペット, 断熱材, パネル, 壁紙等。
シーリング材: 浴室, 窓, グレージング

②製品のタイプ

ラテックス (木工用グルー, 酢ビ, アクリル, SBR), 水性, ホットメルト (EVA, ポリアミド, ポリエステル, ブチル), 100%固形分/溶剤 (ポリウレタン, ポリサルファイド, エポキシ, フェノール)

5. 質問項目の概略

▷市場の現状/今後成長する市場▷現在使用されている接着剤/シーラントのタイプ▷それらの材が使用されている技術的要素①原材料入手の容易性②安全・対環境性③取扱い上の特徴④作業方法⑤硬化状況 (温度/時間) ⑥最終物性⑦被着体のタイプ⑧耐久性⑨製品寿命——保証の考え方⑩伝統・慣例⑪ワーカーの水準⑫コストパフォーマンス⑬その他▷多用途を妨げる技術的問題点▷1995年までに発生すると予測される技術的变化⑭ポリマーの改良⑮硬化システムなど。

■会議日程 (技術セミナープログラム)

10/28日

11:00~14:00	ASC実行委員会
11:00~18:00	受付開始
14:00~18:00	ASC委員会ミーティング
19:30~22:00	カクテル・オードブル・ミュージカル・ショー
21:00~23:00	懇親会

10/29月

9:00~	ASC運営ミーティング、オリエンテーション
12:00~12:30	レセプション
12:30~14:00	ランチ
14:00~17:00	同時セミナー, 第1セッション 輸送
17:00~19:00	卓上展示/レセプション
19:30~21:30	夕食会 ASC挨拶 司会 J.Kennedy氏 (EVP & COO, NSC) ASC新日会長挨拶
21:30~23:30	懇親会

10/30火

9:00~12:00	同時セミナー, 第2セッション 建築
12:00~12:30	レセプション
12:30~14:00	ランチ
14:00~18:30	フリーツアー/休養
18:30~19:30	レセプション
19:30~23:30	立食, ダンス

10/31水

9:00~12:00	同時セミナー, 第3セッション 包装
12:00~14:00	レセプション, 立食ランチ
14:00	散会

LCCデータベース(仮称)に シーリング資料を提出

建設省

（財）経済調査会と（財）建築保全センターでは、建設省大臣官房官庁営繕部保全指導室の指導のもと来春を目前に建築部材の耐久性と保全コスト等のデータを収集した「LCCデータベース」誌（仮称）の発刊を計画、関連業界へ資料提供等の協力要請、編集作業を開始した。

これは、建築審議会（丹下健三会長）の「今後の官公庁施設は、ライフサイクルコスト（LCC）を考慮した長期的に経済性を保持した良質な庁舎を建設しなければならない」（昭和63年7月）との答申を受けてのもので、設計者が設計

当初からLCCの考え方を設計に効果的に盛りこむためのシステム作り、ならびにデータ提供を目的としている。また、これにより、従来不明部分の多かった建築機器・材料の耐用年数、保全コストおよび運用コスト等の情報が容易に入手可能となり、長期的・経済的、さらに保全を考慮した建物づくり・施設管理への活用が図れるとしている。

当工業会に対しても9月末日付でシーリング材に関する資料提供依頼があり、技術委員会での検討を経て耐用年数アンケート等に回答した。

仕上関係者が大同団結 「建築仕上学会」設立へ

建築仕上に関する分野の学識経験者や関係企業が大同団結し、仕上について研究、情報交換を促すことを目的とする、日本建築仕上学会設立発起人総会が7月

7日、東京・港区の霞が関ビル東海大学校友会館で開かれた。総会では、設立発起人代表に戸田建設の渡辺敬三氏を選出するとともに、設立趣旨書や組織体制、今後のス

ケジュールなどを承認した。また、当工業会からは、大谷会長が発起人の1員として参加した。

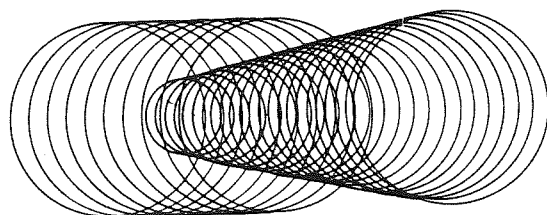
今後は、10月中旬に設立総会を行い、また、第1回コンベンションを12月4～6日の3日間、千葉幕張メッセで開催する予定。

暴露7年 試料を採取

建設省総プロ

建設省総プロで継続実施中のシーリング材の暴露試験で、このほど新たに7年目の試料採取が行なわれた。

経過7年を迎えたシーリング材供試体は、現在、北海道（札幌）、茨城（つくば）、宮崎（延岡）の各地で暴露継続しているが、このうち10月10日に延岡で、10月21日に札幌で試料が採取され、つくば市の建設省建築研究所に送られた。建研では、10月27日につくば供試体も含め目視観察を行なう予定で、引続き、年内を目前に物性・劣化測定にはいる。暴露試験試料の採取は、前回の1年、さらに4年経過時に続いて3度目、測定結果が注目される。



サッシ・建具JIS規格改正へ 塩ビ製サッシを新規定

建材試験センター

JIS A 4706「サッシ」ならびに JIS A 4710「建具の断熱性試験方法」の両規格がそれぞれ改正の運びとなった。両規格とも(財)建材試験センターが工業技術院の委託により改正原案作成委員会を組織し作業を進めていたもので、今春に答申を終え、このほど日本工業標準調査会建築部会(部会長・岸谷孝一日本大学教授)で審査を受けたもの。改正の公示は今秋の見込みとなっている。

建材試によれば、今回の改正は前回(「サッシ」が昭和61年、「建具の断熱性能の試験方法」が同56年)に比べ、かなり大幅な内容の

見直しを行っているとしている。改正の概要等は次のとおり。

▷ JIS A 4706「サッシ」=寒冷地にプラスチックサッシが普及している現状を考慮して、プラスチックサッシを規定にとりこみ、さらに全体の見直しを加えたもので、塩ビサッシを規定化し、鋼製サッシは削除となったなど▷ JIS A 4710「建具の断熱性能試験方法」=多種多様な形状・構造を持つサッシに対応可能な、より精度の高い測定方法を指向し、断熱性評価をより適切に行えるよう現行の測定方法に見直しを加えたもの。

(社)全国防水工事業協会(仮称)設立へ

今般、全国防水工事業団体連合会を発展的に解散し、新たに(社)全国防水工事業協会(仮称)を設立する運びとなった。同会は来年3月発足を期し、去る7月26日、設立趣旨説明会を実施した。

同会は下記会員を以て構成されることになる。

正会員：防水工事業者である法

人または個人。

準会員：正会員の支店・営業所等の出先事業所。

特別会員：防水工事業者で構成する法人または任意

の団体。

賛助会員：防水工事等に関連する法人または個人(支店・営業所等の出先事業所を含む)。

NTT仕様へ

意見具申

日本電信電話(NTT)では、現在、同社施設等の建築工事に関する「建築共通仕様書」の改定作業を進めている。1986年版以来4年振りの改定となるが、当工業会技

術委員会では、シーリングに関わる事項について近年の技術動向を踏まえ意見具申を行なった。改定版(1990年版)の発刊は来年6月頃の見込みである。

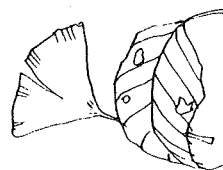
土木用シーリング材 がテーマ

11月21日に勉強会

当工業会が主催する技術勉強会の本年度の内容ならびにスケジュールが次のように決定した。

▷テーマ=土木用シーリング材
▷日時=11月21日(火)午後1時～5時▷場所=竹橋会館(東京都千代田区大手町1-4-1、☎03(287)2921 講師:渡辺敬一氏(日本プレスコンクリート(株)技術開発部技術課長)、角田知己氏(大成建設(株)技術研究所主席研究員)、大石不二夫氏(財)鉄道総合技術研究所主幹研究員)▷対象=当工業会会員。

同勉強会は、会員の技術・知識の向上を目途として実施している当工業会事業の一環で、昨年に続き2回目。ふるってご参加下さい。(問合せは、事務局まで)



トピックス

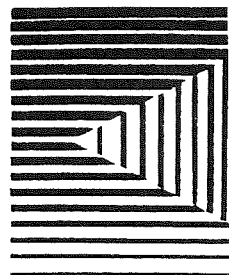
会員名簿を発行 —平成元年7月現在

従来、当工業会の会員名簿としては、「シーリング」誌に掲載している正会員・支部会員・賛助会員の社名・住所・電話番号一覧表が唯一のものであった。しかし、業界内外の団体では、単独で会員名簿を取りまとめ、配布あるいは頒布し宣伝あるいはサービスに供している現状を鑑み、当工業会も、

会員名簿—平成元年版(7月現在)—を作成することになった。

従って今回作成した名簿は、会員会社の概要・担当部局・担当者・出先機関などを明確にし、会員相互あるいは部外者の利用の便を考慮した内容となっている。

(頒布価格1部500円。問合せ先・当工業会事務局)



名古屋支部研修会 共仕元年度版など新技術情報

中部シ工連も多数参加

当工業会名古屋支部(橋口明支部長)は、10月12日午後1時30分より名古屋市昭和区の愛知県勤労会館で当支部会員ならびに中部シーリング工事業連合会会員を対象にシーリング研修会を開催した。

当日は、まず、開会に先立ち、橋口支部長が「活況により出荷面では増加、施工面でも超多忙が続いていると思うが、技術面の新たな動向、知識の取得も大切で、信頼される営業には不可欠である。

今日の研修を是非役立てて欲しい」と挨拶、研修会にはいった。

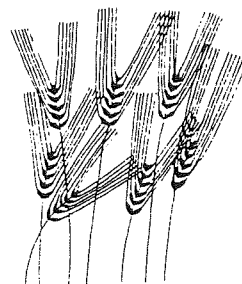
研修テーマは①シーリング防水改修施工新情報②平成元年度版建築工事共通仕様書(建設省)の解説③シーリング工事の保証について——の3課題で、4時30分までの3時間充実した研修内容で終了した。なお、当日の講師には、本部技術委員より、山内雅夫氏、池田生雄氏が派遣された。

会員 消息

移 転

サンスター技研(株)静岡営業所 新住所=静岡市高松1-16-14 電話番号=0542(38)0503 FAX=(38)0506

日本触媒化学工業(株)東京本社 新住所=東京都千代田区内幸町1-2-2(日比谷ダイビル7~9階) 電話番号=住設建材営業部03(506)7552・成形品営業部(506)7556 FAX=(506)7597



JIS 改正作業スタート

変成ポリサルファイド系の追加 試験方法の見直しなど

JIS A 5758「建築用シーリング材」の改正作業がよいよスタート、9月5日東京・中央区の八重洲龍名館で第1回改正原案調査作成委員会が開催された。通産省工技院への改正申請に対し、(財)日本規格協会から改正作業の委嘱を受け改正原案調査作成委員会が設置された。

JIS A 5758は、昭和54年に制定、耐久性区分を盛込んだ商品認定JISとして内外から注目を集めた。その後、昭和60年に第1回目の改正が行なわれ、今回が2度目になる。

今回の改正では、最近、需要量が増加している新基材・変成ポリサルファイド系を新規格として追加規定すること、また、国際規格および外国規格との整合を図ること、さらに、既に当工業会が2年越しで取組んでいる試験方法と評価方法の見直しが主なテーマとなる。特に、後者については、耐久性試験後の判定方法と汚染試験方

法の見直しが焦点となる見込みである。また、変成ポリサルファイド系については、上市3年目となり、当工業会会員のうち5社が上市、使用量が増加するとともに使用者への認識を図ることが急務となってきた。

今後のスケジュールは、9月5日の本委員会以降、小委員会4回、本委員会2回を開催し、来年3月10日までに改正原案を作成、日本規格協会へ提出する予定。

なお、今回の改正原案調査作成委員会構成メンバーは次の各氏(敬称略)。

【中立者】主査・小池迪夫(東京工業大学教授)、委員(以下同)・加藤正守(千葉大学助教授)、池田要(通産省工技院標準部材料規格課課長)、田中正躬(通産省生活産業局窯業建材課課長)、上野公成(建設省住宅局住宅生産課課長)、松井俊夫(建設省住宅局建築指導課課長)、伊藤弘(建設省建築研究所企画部建築専門官)、須藤作幸

(建材試験センター有機材料試験課課長)、池田順一(日本規格協会技術検査部標準課課長)

【使用者】友森剛二(建設省大臣官房官庁営繕部監督課課長)、鶴田裕(大成建設技術研究所部長)、寺内伸(鹿島建設技術研究所主管)、松本洋一(清水建設技術研究所部長)、鈴木賢一(日本シーリング工事業団体連合会技術委員)、徳永幸雄(日本カーテンウォール工業会専務理事)

【生産者】平野英作(昭石化工顧問)、西沢順之助(横浜ゴム部長)、山内雅夫(カネボウ・エヌエスシー部長)、池田生雄(セメダイン課長)、笹谷茂生(サンスター技研室長)、角野元昭(トーレ・シリコン室長)

事務局は、当工業会(木村皓一事務局長)内。

注目の的!



JIS A 5758
PU-1-9030-A-N
許可番号 386031

JIS 耐久性区分 9030 に合格

高性能一成分形ポリウレタンシーラント

AUTONSEALER 101A



- 特長
 - 一液ですので、計量、混練、脱泡などの手間がいりません。
 - モジュラスと伸びとのバランスが良く、振動伸縮に対する追従性が優れています。
 - 多くの被着体に対し非常に優れた接着性を持っています。
 - 硬化後、各種塗料による塗装が可能です。
 - 耐候性、耐熱耐寒性、耐水性、耐薬品性に優れ、長期にわたり高性能を維持します。
- 荷姿
 - カートリッジ (320ml) 25本入りカートン箱、ミニペール缶 (4l) 2個入りカートン箱、ペール缶 (12l)
- 色
 - グレー、ホワイト、アイボリー、アンバー

製造元

オート化学工業株式会社

東京都港区西新橋 2-23-1 ☎ (03) 437-3482(代表)

大阪市淀川区東三国 1-12-15 ☎ (06) 396-1421

発売元

株式会社 岩田商会

札幌	011-741-3302	名古屋	052-231-8591
仙台	022-266-1007	大阪	06-356-1121
東京	03-438-0511	広島	0822-49-7642
長野	0262-93-4328	福岡	092-472-0235
浜松	0534-64-6331		

'89年上半期出荷統計確定 —通産省指導で精度向上—

調査委員長

建築用シーリング材の1989年上半期（第1、2四半期）の出荷統計がこのほど別表（次頁）のようにまとまった。

建築用シーリング材の出荷統計については、前々から「制度ならびに信頼性を一層高いものにしたい」と念願していたが、この度、監督官庁である通産省からの指導も受け、急拠、本年より通産省主管のもとに調査集計することとなった。その結果、従来の推計方法に比較し、今回の調査の成果、問題点として以下の相違点等が見られた。

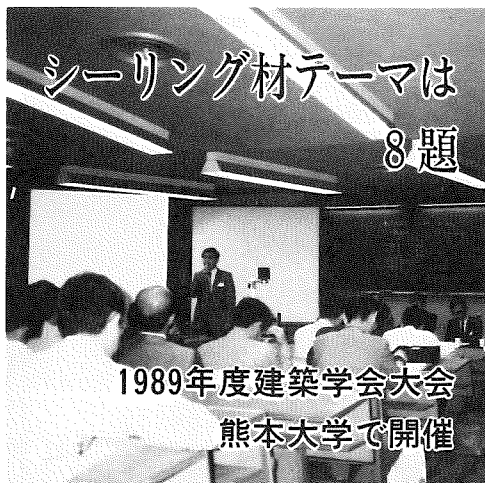
- ①生産、出荷、在庫と区分して各々が把握できるようになった。
- ②四半期単位の調査で年間の流れがつかめるようになった。
- ③従来の数値と比較してシリコン系、アクリル系など基材別に差のあるものが見られる。
- ④会員外会社の数値把握も必要とし、通産省からの指摘があり、その集計が可能な調査方法をとった。

などが上げられる。

また、統計数値の速報発表のみにとどめ、今年通

年の数値が判明した時点で基材別分科会を開催し、要因分析、統一見解をまとめ、報告する予定である。通産省では今後も継続して四半期単位での調査と今後の調査内容の充実をはかるとしており、当工業会としても前向きに取り組んでいく所在である。





1989年度の日本建築学会大会が10月8日～10日までの3日間、熊本市黒髪の本科大学で開催された。

8日の開会式で幕を明けた大会は、会期中好天に恵まれ、学術講演会、研究協議会・懇談会、パネルディスカッションなど興味深い行事が各会場で賑々しく挙行された。

防水・シーリング関連は、第1日目（8日）に集中して行われ、シーリングを主テーマとする講演は8題を数えた。

官民共同研究等に関わる種々の耐久性、改修絡みの研究成果が、外装・屋根全般にわたって公表され注目を集めた。また、シーリング材については、昨年に続き、注目のSSG構法関連が3テーマを占めた。

防水・シーリング関連テーマは次のとおり（○印は講演者）。

〔シーリング〕

●ストラクチャル・グレージング工法用シリコーン・シーラントの研究（その4）載荷速度と引張強度との関係及び破断時の伸び

○石崎潑雄（京大）・宗村了・角野元昭・田中成知

●ストラクチャル・グレージング工法用シリコーン・シーラントの研究（その5）シリコーンの種類と窓の耐震性能

○宮原壽男（セントラル硝子）・石崎潑雄・坂井正一・椎名健介

●SSG構法の耐風圧実験とそのシミュレーション解析（その2、幾何学的非線形領域において）

○寺山哲夫（アメニチック）・大柿聡・村上隆弘・藤谷義信

●シーリング材の目地の種類・寸法による施工難易度の検討

○高田仁（千葉大）・加藤正守・吉池佑一

●不定形シーリング材の屋外暴露試験について（その2、5年経過後の結果）

○道村和正（NTT）・迫英介・間下欣二

●建築用フッ素樹脂被覆金属板に

対するシーリング材の接着耐久性に関する研究

○吉池佑一（千葉大）・加藤正守

●フッ素樹脂塗装板に対するシーリング材の接着性に関する研究（その2）屋外暴露のクリープ試験による接着耐久性の検討

○寺内伸（鹿島建設）・左座秀士・阿知良充

●各種シーリング材の上に施工した壁面仕上材の汚染性について（その4 屋外暴露試験による汚染因子の分析）

○本田純司（大和ハウス工業）・竹添芳孝・小林康彦

〔屋外暴露・耐久性〕
●住宅部品の耐久性能評価法の研究（その7）PVCサッシの屋外暴露試験結果（第3報）

○楡木堯（建研）・吉川利文・犬飼達雄

●建築用ゴム系材料の屋外暴露試験その2

○田中享二（東工大）・宋炳昌・小池迪夫・清水市郎・須賀蒔

●オゾン試験における力学的負荷条件の評価について（その2）

○宋炳昌（東工大）・清水市郎・小池迪夫・橋田浩・田中享二・須賀蒔

●建築用ガasketのオゾン試験結果

○清水市郎（建材試験センター）・須賀蒔・小池迪夫・戸田敬治・田中享二・宋炳昌
——他

〔雨仕舞・浸透防水〕

●PCカーテンウォールのオープンジョイントに関する開発実験

○嶋田聖二（鴻池組）・松谷輝雄・松村耕四郎・岩崎昭男

●レインバリアの形状寸法が等気圧圧地の防水性に及ぼす影響——外壁及び接合部の雨水浸入防止設計に関する基礎的研究（第6報）

石川廣三（東海大）

——他

以上のほかにも、外装材の耐久性、補修改修関連テーマ多数が発表され、また、10月9日午前9時からは「外装の改修工事の現状と展望」、同日午後1時からは「メンブレン防水層の性能評価」をテーマとするパネルディスカッションが開催され多数の聴講者が集まり注目を浴びた。



アークガードシリコンシリーズ

使いやすさと信頼性の調和 タイルメントの充てん剤

S-100
(シリコン系)

S-200
(変成シリコン系)

S-300
(ウレタン系)

S-500
(アクリル系)

S-700
(油性系)

S-101
(シリコン系)

S-202LM
(変成シリコン系)

S-303LM
(ウレタン系)

S-600
(ブチルゴム系)

アクリルコーク
ジャンボ
(アクリル系)



株式会社 **アイルメント**

本社 / 〒453 名古屋市中村区宿跡町1の58 TEL (052)412-5300(代) FAX (052)411-3516

■東京支店 ■大阪支店 ■名古屋支店 ■仙台営業所 ■福岡営業所 ■広島営業所 ■札幌出張所 ■横浜出張所 ■北陸出張所

横浜営業所開設

シーリング材

シリコン1液2液 変成シリコン
ポリサルファイド
ウレタン1液2液
アクリル ブチル 油性

バックアップ材

角型 丸棒 超硬質 特殊形状
コムグレイジングロープ
マスキングテープ
他副資材

物流機能更に充実

- ★防水吹付材・エポキシ注入材
- ★エポキシライニング材・防水塗床材
- ★ウレタン防水材・シート防水材・伸縮目地材

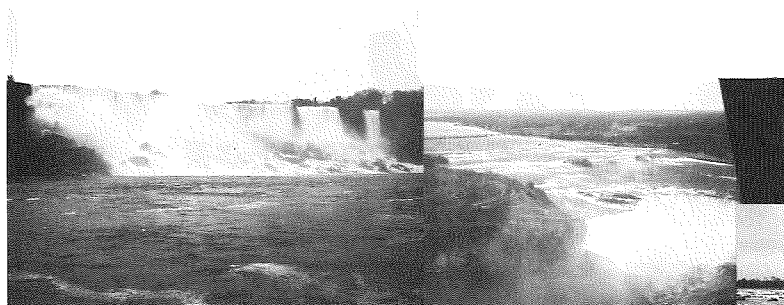
豊富な在庫で迅速納入



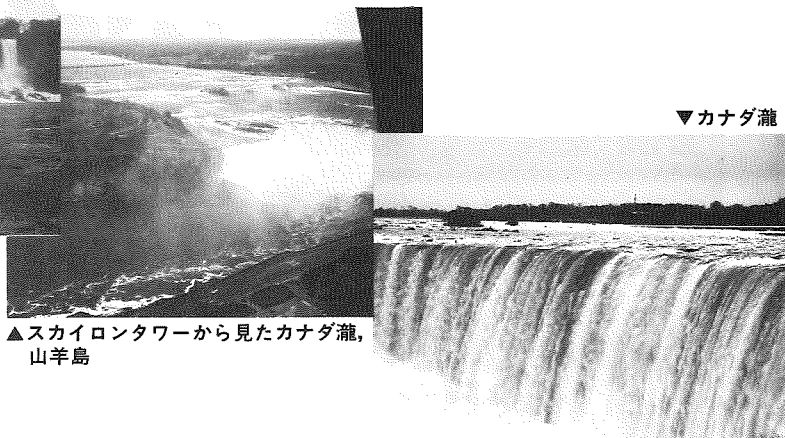
フヨー株式会社

本社・建材営業部 / 〒130 東京都墨田区業平5-5-6 Te. 03(626)3371(代)
大阪支店 / 〒532 大阪市淀川区宮原5-6-10 Te. 06(395)0201(代)
仙台営業所 / 〒982 仙台市富沢3-28-30 Te. 022(244)4911(代)
横浜営業所 / 〒248 横浜市保土ヶ谷区東川島町62-1 Tel. 045(373)7234





▲アメリカ瀧



▼カナダ瀧

▲スカイロンタワーから見たカナダ瀧、山羊島

秋天や煙のごとき瀧しぶき

函分つ島は紅葉に輝けり

山紅葉二つの園を眼下にす

ナイヤガラの瀧は、エリー湖とオンタリオ湖を結ぶナイヤガラ川のほぼ中間にあり、カナダ瀧とアメリカ瀧がある。カナダ瀧は、流れ落ちる水量によって、瀧頭の岩が削りとられ、丁度馬の蹄鉄の形をしているのでホースシュー・フォールズ（馬蹄瀧）と呼ばれている。その全長は675m、落差54m、瀧壺の深さは55mである。落下する水塊に地響き立てて轟き、飛沫は煙と化して秋天に舞い上っている。

アメリカ瀧は、ほぼ直線をなして岩場を流れ、花嫁のベールと呼ばれている。その全長は320m、落差は56mである。カナダ瀧に比べて小さいが、巨大な瀧であることはいうまでもない。

ナイヤガラの瀧は、全長約1kmの平地を流れる広大な瀑布であり、水と音とそして光のスペクトルである。

カナダ瀧とアメリカ瀧は、ゴート・アイランド（山羊島）によって分けられている。山羊島は、かつて山羊が棲息していたことから、その名があるが、今

は死滅していない。アメリカ側から橋が架けられ観光地として賑っている。

瀧を真近くに眺めるのには瀧頭のそばにあるテラスからだが、上から俯瞰するには、ミノルタ・タワー、スカイロン・タワー及びアメリカとカナダを結ぶレインボー・ブリッジの近くにあるコダック・タワーからの眺望である。スカイロン・タワー（160m）の回転レストランでの食事をしながらの眺めは豪華である。コダック・タワー（107m）からは瀧を真正面から見ることができる。

轟音と激しい飛沫をあびる瀧壺への遊覧船、霧の乙女号も航行している。またエレベーターとトンネルによって瀧の裏側に出ることもできる。

紅葉のアメリカとカナダの二大国にまたがるナイヤガラの瀧は、自然が創造した広大にして美しき造形である。

（千葉大学建築学科助教授）

時代の進化をサポート。

建築用弾性シーリング材

ハイボン[®]

2成分形ポリサルファイド系

Hi-Bon 1000

2成分形ポリウレタン系

Hi-Bon 5000

2成分形変成シリコン系

Hi-Bon 2000

1成分形ポリウレタン系

Hi-Bon 5100

㊦表示許可工場

㊦日立化成ポリマー株式会社

東京都千代田区内神田1-13-7 (四国ビル)〒101

A型ミキスタに"子供"ができた!!

軽量型ミキスタ11.5kg(誕生)

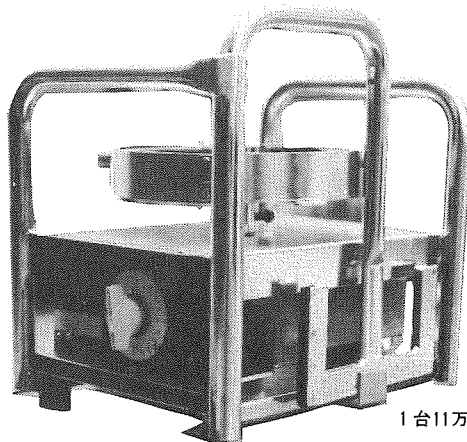
…特長…

簡便 11.5kgと軽量・小型、パドルが側部に装着でき持ち運びが便利。片手でラクラク移動できます!

丈夫で長持ち 通気性を高めモーターの温度上昇を防ぎました。1日連続8時間運転にも充分対応します。

安全 重心が低いため転倒や缶ブレがありません。また取っ手が保護枠(パドルアーム(パドルを差し込む兼)部分)となり突起箇所がなく、電源コード格納スペース付きの安全設計です。

確実・安心 174φ~232φ缶までを定評の山型パドルで完璧に混合します。尚、3段式フープをセット致します。(186~244共通)



1台11万円

※実用新案・意匠登録出願済

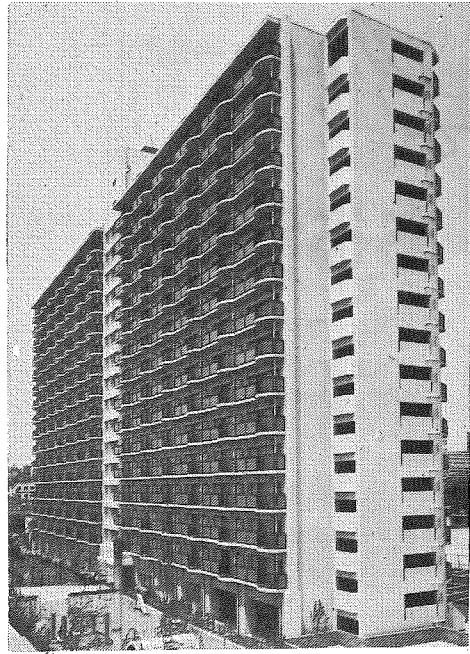
ミキスタ工業株式会社 〒103 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-7

電話 03-669-9471 (代)

- 屋上防水工事
- 外壁防水工事
- シーリング工事

外壁補修工事業協同組合員
 全国パラテックス防水工事業協同組合員
 東日本建設防水協同組合員
 東日本シーリング工事業協同組合員
 ゴムアスファルト防水工事業協同組合員
 全日本プレハブ建築防水協会会員
 全国アロンコート・アロンウォール
 防水工事業協同組合員

東京都知事許可 般62第36279号



株式会社

ジックス

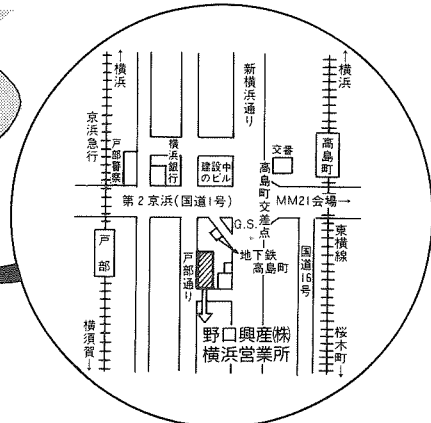
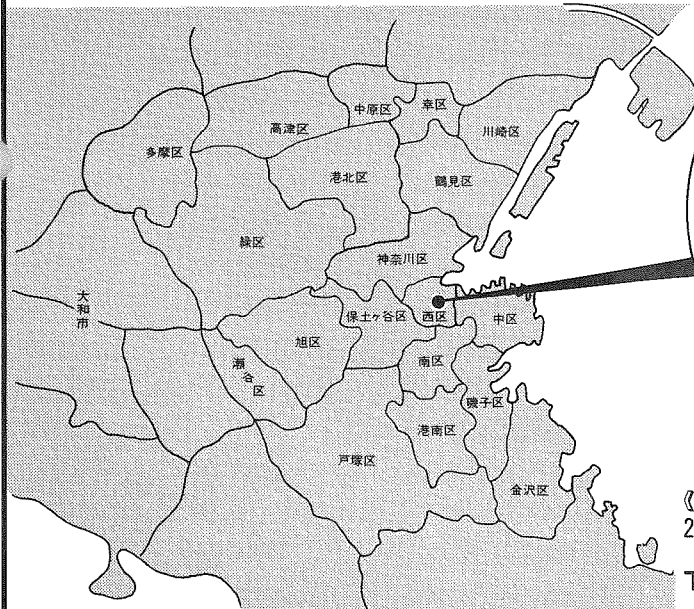
取締役社長 出水秀夫

東京都渋谷区代々木1-30-1

TEL 03 (370) 0121 (代)

●野口興産株式会社●

横浜営業所



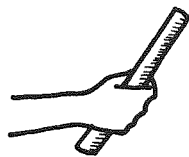
- 市営地下鉄 高島町より徒歩1分
- 東横線 高島町より徒歩3分
- 京浜急行 戸部駅より徒歩5分

《所在地》

220 神奈川県横浜市西区戸部町7丁目220番
 粕川ビル1階

Tel. 045(324)2320

Fax. 045(324)2190

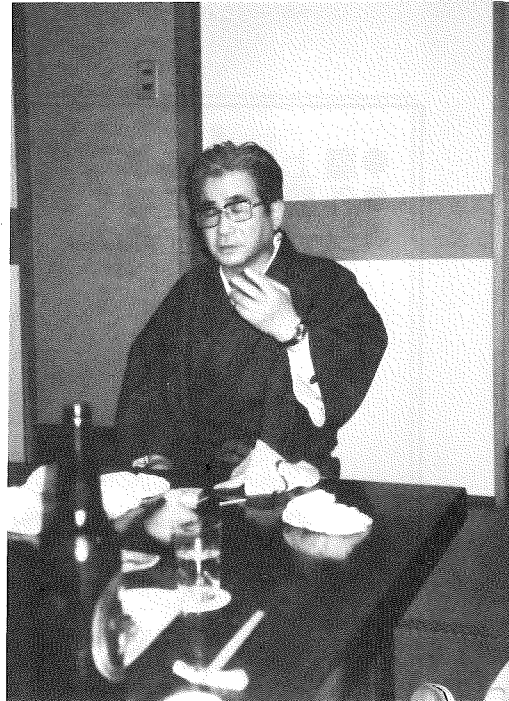


リレー随筆 その1

ある呑んべえの談言

(但し正式には飲兵衛であります)

大谷 浩造



序にかえて

まことにふざけた題名で申し訳ない次第。が“随筆”をとと言われると素直にこうした題目が浮んで来たわけです。矢張り“呑んべえ”です。従って本気に真面目ではなく、馬鹿にしながら読んで下されば幸甚です。

敬語も略させていただきます。

第一章 何故酒を呑むのか？

気障っばいが、そこに酒があるからである。呑むと嬉しくなり、楽しくなり、限り無く世の中が広がる。相手もそうなる（そうでもないか）。常時、酒を呑んでいる状態（心がである）で今日迄生きていたら、総理大臣は無理でも陣笠位にはなって、愉快に平気で嘘をつき、お金をガガバ、若い女性

の3人も抱えていたろうなんて、全く馬鹿々々しいが、考えることも出来る。これではまるで麻薬患者である。反省！

第二章 竹林の七賢人

小生も所謂“呑んべえ”である。しかし、アル中でもなければ真正の大酒飲みでもない。ましてや、かの“竹林の七賢人”の様には到底参らぬ。レベルとスケールが違う。彼等は中国の西晋時代を中心に、余りにも乱れた天下国家に嫌気がさし、竹林の静閑に会して清談、酒に溺れ、自己否定の中に虚無の白道を求めながら酔える一生を送ったと言う。武帝の前で八斗の酒を呑み乾した山涛の豪快！ 儒生のいわゆる君子を評して“禪（しらみ）の中に住む蟲だ”と罵倒した阮籍の痛快！ 何とも大きい。

第三章 日本のある “呑んべえサラリーマン”

上記の七賢人に比して何とも小さい。そのやる事、考える事が如何に小さいかを書く。

第一節 “酒は静かに呑むべかりけり”

なんて誰かが言っていたが、とてもじゃないがあれは嘘である。誰も相手がいらない孤独の人である。これは淋しいだろうなあーと、つくづく思うし、第一静かに大酒を呑んでいたら体をこわすし命がない。陽気に騒いで大いに論じ大いに喧嘩し、ハシゴで走り廻って大いに運動もするから健康なのである。しみじみ呑んで沈黙思考、暗いなあー！ 体の為にも呑まぬがよろし。

第二節 “酒は呑んでも女房を泣かすな”

ある夫婦がいた。女房殿がある年の結婚記念日（亭主は大抵忘れていた）に、つくづく言った。“私は一体誰と結婚したんだろう。貴方の酒と結婚してみたい。貴方が酒を控えていたら、今頃もっと貯えが出来、二人で海外旅行も出来た筈、思えば何ともむなしい。私はこれから自由に羽根を伸ばさせて頂きます”。ギョギョである。亭主は慌てた。何を仕出かすかと思っていたら、何と50歳にもなって車の免許を取り、亭主を横に乗せ、赤信号も何のその、早朝から新車（中古ではない）をブツ飛ばして亭主の目を白黒させた。“参ったか” “恐れ入りました” 反省！

第三節 “酒を呑んでも自分を見失うな”

ある晩、前出の馬鹿亭主が呑んで帰って家で又呑んで、着のみ着の儘、応接間でバツタンキュー、夜中に目が醒め女房様に曰く、“オイ、今夜は帰るぞ、勘定頼む”

さあ一翌朝が大変、言訳もしどころもどろ、只ひたすらに謝るばかり、またまた反省！

第四節 “呑んべえの逆説”

ある学者さんが言った。「人間は何故未来を記憶せず、過去を記憶するのか」 呑んべえが言った。「簡単々々、もし逆だったら“お

前さんは誰だっけ？”と過去を忘れ、宇宙を求めて彷徨う惚け老人とみられるからだよ」。冗談！

第四章 呑んべえの目にも 時には涙あり

第一節 “呑んべえの真面目な独白”

扱て今迄ふざけた事を書いて来たが、最後は真面目に締めくくり度い。急転直下、分裂症じゃあないかと思われるかも知れぬが御許しを乞う。第三章第一節とは裏腹に此の“呑んべえ”も、深夜、珍しく独りで盃を傾けながら、静かに、40数年前の事どもを振り返った夜が今年は二三次あった。それは、平成元年となった前後である。昭和元年に生れた世代として今迄は過去の嫌な思い出は極力忘れたかったし、他人にも語りたくなかったが、昭和が去った今年に逆になつて語り継ぐべきだと思ふようになった。

第二節 “平成元年1月9日（月）の日記”

昨8日、平成と年号改まる。多事多難たりし昭和は逝けり。テレビは終日ひたすら昭和歴史の回顧に終止す。

特攻隊出撃の若き人々、沖縄の悲惨、独り当時に想いを馳せ、涙す。

「我、今にして白晝夢の如く思い出せり。昭和19年暮れのある日、突如、我が分隊総員集合、薄暮の

中で航空隊司令の通達あり。

“諸君の命を今こそ捧げる時来る。宜しく皇国の為、志願されたし”

全員再び兵舎に帰りて見れば、テーブルの上、各自の前に鉛筆と白紙一片、“希望”か“然らざる”か。未だ17・18歳の若者達！しばし沈黙の時流れたり。その“時の流れ”の虚しさよ！

意を決して一人書き二人書き、遂に全員熱望——

皆々顔を見合せ虚しくも笑いたり」。

昭和は逝けり！元号改りて平成となる。夢の又夢、色紙に揮毫して曰く、“愛と祈り”、唯々恩讐を越えて祈るのみ！

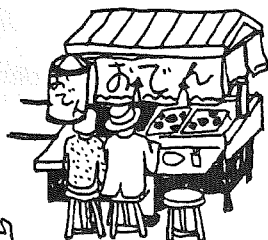
第三節 “呑んべえの今後”

今年は事が多かった。雨も多かった。しかし往時を考えると、そう大した事にも感じない。何時も行き詰ると、“別に命迄取られる事はねえ”と開き直るのが常である此の“呑んべえ殿”は、浮世のゴタゴタよりも、未来を記憶する惚け老人になって最愛の女房殿と二人で宇宙の彼方に遊び度いと思っているようだ。

最後に年甲斐もなく惚気ているが、矢張り酔っぱらっているとは思えない。

以上で終り。 頓首再拜。

追伸 千鳥足鈍足のトップランナーの挽回を願いつつ「リレー随筆」第2走者は平野英作副会長にバントタッチ！



日本科学技術情報センター検索サービス情報

日本シーリング工業会として、リクエストSDIサービスを受けています。
フルコピーは同センター各支所、支部へお申し込み下さい(有料)。

[0005] <8261823> JICST COPYRIGHT
シーリング接着 I シーリング材総論
若林一民 <ノガワケミカル>
G890B <0289-8225> 接着の技術 VOL. 7, NO. 12 PAGE. 1-16 '88
<J> <B2> <JA> <JPN> <写真6表11表8>
シーリング材の用途と定義, 必要性, 性能上・施工上の要求特性, 発展の歴史, 種類と分類, 主要シーリング材の組成と性能, 施工のためのシーリング目地幅と形状の決定, 施工例, シーリング部の表面処理 (グレーディングジョイント・パネル接合・屋根防水工法・石綿スレート板取付け等の場合), 実用上・使用上の条件に基づくシーリング材の選定を解説
YK03000X, RA060300 <668.31/.39, 691.1>
シーラント; シーリング工事; 建築材料; 防水工事; 屋根; 利用; 定義; 性能; 作業性; 分類; 化学組成; 目地; 表面処理; 選択基準

[0004] <8261825> JICST COPYRIGHT
シーリング接着 II 建築用シーリング材
西沢順之助<横浜ゴム>; 林信義 <コニシ>
G890B <0289-8225> 接着の技術 VOL. 7, NO. 2 PAGE. 29-46 '88
<J> <B2> <JA> <JPN> <写真5表16参6>
2部からなり, 総論では部位別要求機能, 各種シーリング材の保持状態, 要求機能とシーリング性能のドッキングを解説し, 一般的性能と適用例では, 接着性・ムーブメント追従性・美観性等の性能と, カーテンウォール工法目地・現場打ちコンクリート壁目地・金属パネル目地・窓業系サイディングボード目地その他各種目地への具体的適用例を紹介
YK03000X, RA060300 <668.31/.39, 691.1>
カーテンウォール; 建築材料; シーラント; シーリング工事; 利用; 接着強さ; 目地; 壁材

[0003] <8261826> JICST COPYRIGHT
シーリング接着 IV 自動車とシーリング材
大野清 <サンスター技研>
G890B <0289-8225> 接着の技術 VOL. 7, NO. 2 PAGE. 47-58 '88
<J> <B2> <JA> <JPA> <写真11表10参10>
水密・気密・防食を目的に多種多様な形態と硬化機構のシーリング材を使用。各工程に使用される主なシーリング材の概要と最近の動向を解説。車体組立て工程ではスポットウェルドシーラー, 塗装工程ではボデーシーラーと補修用シーラー, ぎ装工程では窓ガラス接着用シーリング材と粘着型シーリング材について説明
YK03000X, QG03080N <668.31/.39, 629.113.002.3/.4>
シーラント; 自動車ぎ装; 防水性; 気密性; 防食; 橋かけ; 点溶接; 塗装; 修理; 目地; 接着; 自動車窓; ガラス; 感圧接着剤

[0002] <8261827> JICST COPYRIGHT
シーリング接着 V 車両とシーリング材
渡部輝夫 <ノガワケミカル>

G890B <0289-8225> 接着の技術 VOL. 7, NO. 2 PAGE. 59-62 '88
<J> <B2> <JA> <JPA> <写真6表3参4>
客車を中心に鉄道車両で水密・気密を目的に使用されるシーリング材について使用か所と種類を解説。車両構造とシーリングか所, シーリング材の種類と性質, 新幹線電車側窓・外板と側梁の接合部・雨樋部・床貼り端処理その他の適用例, 施工上のチェックポイントを説明。車両の多様化により要求性能も高まり, 施工技術向上の要求も強い
YK03000X, QH01000S <668.31/.39, 625.1/.5>
シーラント; 車両車体; 客車; 防水性; 気密性; 分類; 窓; 溶接部; 目地; 樋; 作業性

[0004] <8366578> JICST COPYRIGHT
目地シーリング材のトラブル
Versagen von Fugendichtstoffen.
GRUNAU E B
A221A Bautenschutz Bausanierung VOL. 11, NO. 2, PAGE. 26, 29-31, 36, 39 '88
<J> <B2> <DE> <DEU> <写真11>
シーリング材の狭い市場における競争と低級品の出廻りについて述べ, 実例として30年以上の実績を持つチオコール系とファサードに使用し10か月-10年後に亀裂の生じたポリウレタン系の比較を行った。亀裂の原因として後からの硬化と収縮, 作業ミス, 価格比較等に触れ, 結論として優秀品の使用と適切な施工の必要性を力説した
RA07110I <624.05 OTHERS>
シーラント; 目地; シーリング工事; 品質検査; 欠陥; 亀裂; 故障

[0003] <8366579> JICST COPYRIGHT
新設及び補修に際しての排水設備の目地シール化
Fugenabdichtungen in Abwasseranlagen bei Neubau und Instandsetzung.
ENGELMANN H <PCI Polychemie GmbH, Augsburg, DEU>
A221A Bautenschutz Bausanierung VOL. 11, NO. 2 PAGE. 40-46, 51 '88
<J> <B2> <DE> <DEU> <写真17表1参5>
排水設備への利用について関連規格, 起りうるトラブル, 応用範囲, 施工等について説明した。排水管, 排水路の目地シール化, 好気性と嫌気性廃水中への供試体挿入による微生物安定試験, 加圧水下のシール性能試験, シーリング材の性能試験項目と必要条件等を図示した。新築, 補修に関係なく認定付きのシーリング材を使用すべきである
SC03020P, RA07110I <628.32, 624.05 OTHERS>
シーラント; シーリング工事; バイオアッセイ; 建築排水設備; 下水処理施設; 下水道; 環境試験; 目地

- 屋上防水工事
- 補修, 改修工事
- シーリング工事
- ライニング工事

責任施工

- 防水及補修全般
結露防止・改修工事
- 赤外線建物診断
- 漏水現場診断・施工設計

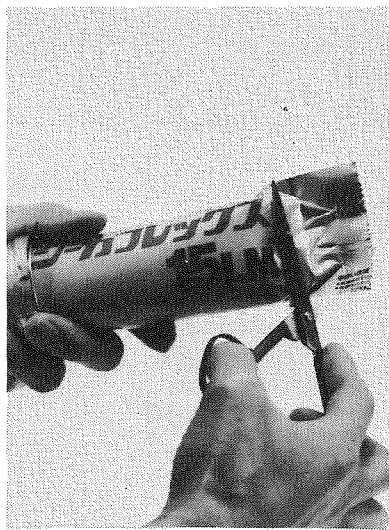
日本シーリング工業事団体連合会会員
全日アスファルト防水事業協同組合員
日本樹脂施工協会会員
サンスター会会員
リフリート工業会会員
TVS赤外線建物診断研究会会員
(広島県知事許可般-63第4809)

株式会社サンゼオン

〒733 広島市西区中広町3丁目17-16
TEL 082-291-1631(代) FAX 082-291-1739

シーカの解。

シーリング材は、スピードです。



ビルやマンションの内外装施工、土木施設の仕上げ施工などに使われているシーリング材。シーリング材に求められる性能は、接着性・耐候性はもとより、作業がしやすく乾きも早いこと。つまり、施工の最終工程だけに、こうしたスピーディな施工性が何よりも喜ばれます。シーカのシーリング材は、1液ウレタン。ですから作業効率も高く、スピーディな施工に威力を発揮。

シーカは多彩なニーズに最適解で応えます。

シーカの建築用シーリング材

- 1液ウレタン:シーカフレックス1a, 15LM, 11FC
- 2液ウレタン:シーカフレックスプロ-2



日本シーカ株式会社

本社 〒143 東京都大田区大森北2-4-18 東京建物大森ビル ☎03-767-9821(代)

札幌(011)221-6331
名古屋(052)733-7353

仙台(022)267-2501
大阪(06)315-7851

富山(0764)42-3232
福岡(092)472-1684

東京(03)767-7221
沖縄(0988)85-3987

性質・用途	アミノキシ型			酢酸 1成分形	アルコール 1成分形	オキシム 1成分形
	1成分形	2成分形	3成分形			
低モジュラス (メタル・PCカーテン ウォール・土木用)	トスシール 10 ☎*1	トスシール 361 ☎*2				
一般用 (ガラス・一般建材用)				トスシール 371	トスシール 380	トスシール 381 ☎*3
中・高モジュラス (ストラクチャル グレイジング用)		トスシール 62		トスシール 1200		
防カビ性 (バスタブ用)		トスシール 63		トスシール 73		トスシール 83
超透明 (ショーケース用)				トスシール 78		
難燃性 (防火区画内用)		トスシール 64				
難燃充填シール用 (シリコンフォーム)		トスシール 300				
流動性 (土木用)		トスシール 67				
マスチック型 (油性補修用)			トスシール 90			

*1 JIS A 5758 「SR-1-10030-A-N」

*2 JIS A 5758 「SR-2-10030-A-N」

*3 JIS A 5758 「SR-1-9030G-A-N」

認定品 許可番号 第381142号

信頼のブランド

トスシール

各種用途に適した 製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシール。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関する事なら、まず、東芝シリコンにご相談ください。



東芝シリコン株式会社

本社/〒106 東京都港区六本木6-2-31
☎(03)479-3801代 ●支店/大阪・名古屋
営業所/札幌・仙台・北関東・松本・厚木・金
沢・広島・福岡

会員会社紹介(9)

総務委員会

カネボウ・エヌエス シ― 株

繊維，化粧品，ファッション，食品，薬品分野と“ビューティフル・ヒューマンライフ”にイメージされる『鐘紡』グループの中にあつて，高分子素材の製造，販売を主体とした当社は，昭和49年，鐘紡株式会社樹脂事業部門，米国 National Starch & Chemical Corp. (N.S.C)との合併会社として設立されました。

N.S.C社は現在，ユニバーの傘下にあつて，海外20数ヶ国に系

列，合併会社を持つ世界トップクラスの工業用接着剤メーカーで，この他，紙加工・塗料・化粧品・水処理等の樹脂製品分野，又，先端化学品，バイオ部門へも進出，大きな成果を上げております。

当社は，接着剤・樹脂・建築土木資材の事業部門に於いて，永年培った鐘紡の技術，米国を始めとする N.S.C.グループ世界各地からの生産・加工技術・情報等を併せて提供する事によって，あらゆる産業に貢献しております。

今年は丁度創立15周年，記念すべき年であり，『Features & Benefits』の方針に基づき，全社員一丸となって努力しております。

お陰を持ちまして，今日，各事業部門とも順調に推移，夫々の分野に於いてカネボウ・エヌエスシ―の実績が大きく評価される迄に

至りました。

従業員の総数約280名，組織運営面では樹脂・接着・建材部門夫々，研究・生産・販売を束ねた縦割りによる事業部制の確立が特徴となっております。

特に研究部門では，前述世界各地からの情報，顧客のニーズに対処する為，基礎研究部門を中心とし，夫々事業部門毎に人員を配置，きめ細かく対応している事も大きな特色と思われれます。

当工業会に関係する建材事業部は建材第一部・第二部に組織され，建材第一部では，建築土木用シーラント・エポキシ関連・高機能接着剤・各種セメント混和材等を主力に販売を担当。建材第二部では，陸上競技場に代表される特殊樹脂（レザンエース）を始めとして全天候型テニスコート・ゴルフ場歩径路等の高分子材料，防水材関連製品を機軸とした製品の販売に当たっております。

当社としては，今時求められている新素材を，早々に現実の形として世に送り出すべく今後とも全社を挙げて努力して行きますので，一層のお引立てをお願い致します。



●本部事務局だより

酷しい残暑に喘いだのもつかの間、秋分の日を境にめっきり秋めいてまいりました。富士山の冠雪も1週間から10日早いとのこと、今年の冬の到来は早いのでしょうか。

建設業界は引続き活況で、シーリング材の生産も旺盛なことと思えます。

事務局は例年7～9月は比較的事務量の少ない時ですが、今年は事務が輻輳し、多忙に過しました。

先づ総務委員会での会員名簿の作成に忙殺、9月末に配布を終りました。初版のため不備な点もあるかと存じますが、版を重ね使い易いものに仕上げたいと思っておりますので、ご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

調査委員会では、従来の年1回の出荷統計を改め、通産省による四半期の集計とし、1～3月と4～6月の集計を実施いたしました。通産省の指示により生産・出荷・在庫の数量をまとめる上で、何度か担当官と打合せ集計表を作成いたしました。通産省に寄せられた皆様の回答の集計結果が今般発表され、本号に掲載されております。

技術委員会では、JIS-A5758の改正委員会が発足いたしました。従来の表現不明確な項目を改め、国際性のある内容とすると共に変成ポリサルファイドを追加し、明3月10日に原案提出の予定で作業が進められます。

検定委員会では、元年度の検定講習会の募集を開始いたしました。今回より参加者の便宜を考慮し4泊5日と従来より1日多い日程となっております。10月末が締切り

ですかなるべく早くお申込み下さい。

高天肥馬のよい季節になりました。お仕事も多忙なことでしょうが、秋の味覚も楽しく、秋の夜長の痛飲もよく、晴天の芝かりも又よしと言う所です。

●北海道支部の動き

今年の夏は、前半乾期、後半雨期となり、最近漸く秋めいて、天候も安定して来ました。

いよいよ、北海道は猫の手も借りたい忙しい時期がやって来しました。会員各位も前年に増して、大いに期待していることと思えます。

さて、当支部と車の両輪の関係である、北海道シーリング工事業協会が、従来の任意団体を解消し協同組合として、去る7月1日認可スタートしました。森伊三郎氏（北海道タイホー）を理事長に、決意新たに意気盛んな事業展開が企図されているようです。我々支部も賛助会員として同協組の今後の発展に期待するところです。

●仙台支部の動き

久々に味わった暑い夏も、過ぎてしまえば懐かしくもあり又恋しくも感じさせられる季節となりました。東北の夏もお盆までと良く言われますが、9月も半ば過ぎれば、まるで季節を折りまげた様に、朝夕に涼しさが感じられ、厳しい季節の到来の黙示を受けている様です。

さて東北の景気も統計上相変わらず好調を維持しており作業現場等では、慢性的な人手不足に見舞われております。この点の将来の見通しは極めて悲観的と言われて

おり、今後色々な試行錯誤を重ねながら改善されていくものと思われれます。我がシーリング業界でも悩みは深刻で、迎え来る煩忙期を目前にし、頭を悩ませる毎日かと思われれます。又この様な時期ではありますが、日頃より大変お世話になっております東北シーリング工事業協会が法人組織化へと具体的な足取りをみせております。今後益々の連携プレーの必要性を感じています。

「あかあかと日はつれなくも秋の風」（金沢）の芭蕉の句にある様に、この短かい秋を、事をうまく運びながら「スルリ」とすり抜けて行きたいものだと思っております。

（代行 生出幸雄）

●東京支部の動き

思い起こせば、昨年の夏は長雨にたたられ、材・販・工とも青息吐息の状態でしたが、今年は打って変わって、台風直撃が多い割に好天に恵まれ、材・販・工とも業績好調に推移していると思われれます。しかし、好景気が故に、工（東シ協）サイドでは、常に人手不足の状態が続いております。材・販と異なり、工は労働集約産業の為、さらに深刻度を増しております。この問題は、一過性とは考えられません。若手労働者の不足は今後も継続するでしょう。この点の打開策は、業界全体で検討することが肝要と思われれます。

話は変わりますが、春先に騒がれた消費税は、国政レベルで今後見直し必至となり、現状では消費税転嫁の話も色あわせきたようなムードです。しかし、すべては全く順調で問題無く推移しておりま

す。

最後にこの好景気の真っ只中で、材・販・工ともども増収・増益を期待したいものです。

●名古屋支部の動き

9月も半ばを過ぎましたが相変わらずむし暑く雨の多い天気が続いています。施工店さんは偶の晴間に仕事が集中し大変な様子です。

8月22日、愛知県シーリング工事業協同組合の総会があり工業会も招待を受け代表3名が懇親会に出席させていただきました。永く重責を務められた岡理事長が勇退され、小川新理事長へと執行体制も一新されました。

名古屋支部は、中部シ工連（6月）、愛知シ協（8月）の総会を待って共同テーマに取りかかるのが慣例となっており、近々調整打合せを行なう予定です。

今年は研修会を予定しており、10月12日本部技術委員、山内・池田両氏に講演をお願いすることになり準備に入ったところです。

朗報一件、名古屋市の特記に「愛知県シーリング工事業協同組合員会社による施工とする。」が明記されました。

愛知シ協の皆様大きな前進があったことをお伝えします。

(9/19 名古屋支部)

●大阪支部の動き

大阪支部では支部長以下役員が全員留任し、地域に密着した活動を通じて業界に貢献すべく、決意新たに行動を開始しつつあります。竹中工務店、竹和会防水部会より工事保証書のフォーム変更の機会に、現行の保証年数等の見直しを

行ってはとの提案があり、支部で取りあげ、技術面の検討もふまえて本部技術委員へ連絡をとりました。シリコンメーカー、本部技術委員会正副委員長にも来阪願い、支部関連メーカーが集まり、業界に与える影響等も配慮して、材工保証については3年、残り4年間は材質保証の7年間保証で交渉することとなりました。又保証に関する付帯条件についても、技術委員会で検討していただき、業界として安心して使用、施工してもらえる体制づくりを提案致しました。

9月29日には関西技能開発センターで関シ協主催の経営研修会が開催されます。「業界の現状と未来について考える」のサブタイトルで、経営者の意識革命、労務管理、収益体質づくり等について、講演されます。大阪支部に於ても10月中旬にDMゴルフコンペ、年内には技術研修会も検討しております。

トピックとして、神戸市の新庁舎が建設され、自治体としては日本一のノックビル(高さ132メートル、地上30階、地下3階)が出来、ミナト神戸の新名所となるだろうことを報告しておきます。

(前田記)

●広島支部の動き

暑さの峠もやっと越え、朝夕は大部涼しさを感じられるこの頃です。

シーリング市場は、街中の工事現場の多さが目立つ程には、活況ではなく、ゼネコンからの値段への協力依頼も厳しく、なかなかシビアな状況です。

例年どおり、中国シーリング工事業協会と合同で移動シーリング・スクールを開催の予定です。

山口、岡山、広島の順番で官公庁、ゼネコン、コンサルの関係者を招集し、最新技術の紹介PRを行います。多くの成果を期待しつつ、また我々の研鑽にも結びつくよう充実した内容で実施する計画です。

(平成元年9月4日、須藤記)

●福岡支部の動き

少雨で厳しい夏が終り、福岡市のメイン・イベントであったアジア太平洋博覧会も、目標の700万人を大幅に上回る820万人と言う大成功(問題を残しながらの動員数ではあったが)で幕が引かれました。

会場跡地は「アジアの拠点都市を目指す福岡」として、ツインドーム・シティー計画が平成4年4月に向けて始動しました。ダイエーは、このシティー建設に総事業費2900億円を見込んでおり、日本初の屋根開閉スポーツドームは2年9月着工、4年4月オープンを目指し、また、ファンタジードームとホテルは3年4月着工、4年11月開業の予定です。しかし、一方で地元各商業団体から不安や不満の声もあがっており、一企業だけの問題では済まされず、難問をかかえているようです。

業界では、以前より計画されていた「九州シーリングディーラー会」が、九州地区シーリング販売会社15社によって設立されました。総会は7月22日に開かれ、当工業会からも大谷会長他数名の方が出席され盛大に行なわれました。これにより、ディーラー会の今後の発展と向上を期待し、当工業会も協力と連携を深めて行きたいと思えます。

実績と信頼の シーリング材

PS2000

JIS-A-5758 9030認定品

ボニーシーラー

ポリサルファイド系シーリング材

MS3000

JIS-A-5758 9030認定品

ボニーシーラー

変成シリコン系シーリング材

U3000

JIS-A-5758 8020認定品

ボニーシーラー

ポリウレタン系シーリング材

RH200D

JIS-A-6024規格合格品

エポセット

エポキシ系注入剤

 **テイパ化工業株式会社**

本社 〒533 大阪市東淀川区下新庄3-11-28

TEL 大阪 (06) 328-1118 (代表)

東京営業所 〒105 東京都港区新橋6-10-3 (遠江ビル)

TEL 東京 (03) 431-9357 (代表)



エビ印エアース コーキングハツリシステム

PM-106M

ハツリ効率
3倍アップの
ハイパワー



小型・軽量(800g)
サッシまわりにも使用OK!

- コーキングチッパー CC-M
(空気消費量0.23m³/min)
- チゼルMC-7・MC-12・MC-15
(刃幅7mm・12mm・15mm)

システム内容

PM-106M…コーキングチッパー・CCM・エアース・軽便グラインダー・
電源トリプルコード・コンプレッサー

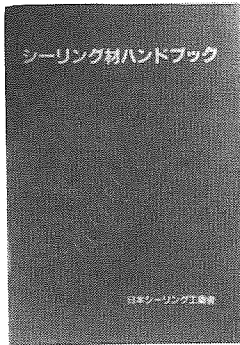


日本理器株式会社

大阪営業本部 〒578 東大阪市中新開116-1 ☎ 0729(62)1601(代)
東京営業本部 〒175 東京都板橋区高島平2-6-4 ☎ 03(550)3671(代)

名古屋 ☎ 052(915)0431(代)
札幌 ☎ 011(251)5721
仙台 ☎ 022(284)5602
高松 ☎ 0878(61)6110
広島 ☎ 082(292)4422(代)
福岡 ☎ 092(431)0395(代)
厚木 ☎ 0462(22)7631

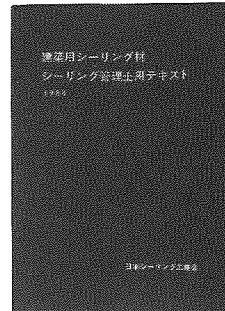
改定版・シーリング材 ハンドブック



好評のシーリング材ハンドブックの改定版。JIS、JASS、建設省建築工事共通仕様など最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書。シーリング材の特性と選び方に重点を置いた実用書として、誌面も解り易く見易い構成になっています。

頒布価格 1,000円

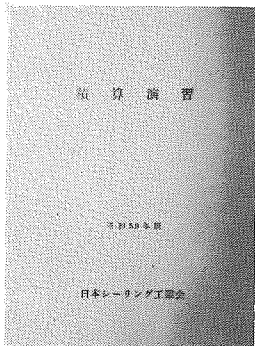
新・建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1988



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 4,500円

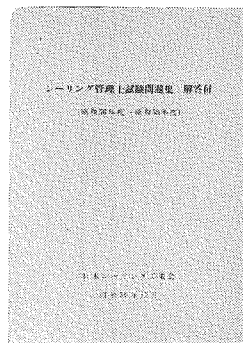
積算演習



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。

頒布価格 1,000円

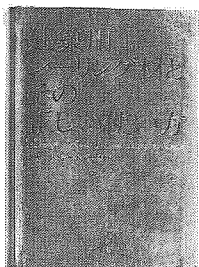
シーリング管理士試験 問題集・解答付(60~62年度)



問題集として最近3年間(60~62年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,000円

建築用シーリング材と その正しい使い方

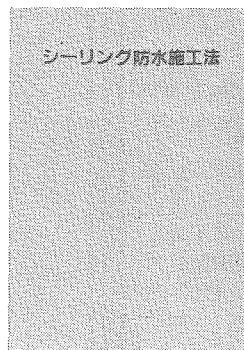


者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授、小池迪夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめわが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円
(会員頒布価格 4,300円)
(消費税別途)

わが国建築用シーリング材の最高権威である・故狩野春一工学博士の監修による、シーリング関係

シーリング防水施工法 改定版



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修の一の構成。

日本シーリング工事業
団体連合会発行
頒布価格 2,500円
(消費税別途)

(送料は別途申し受けます)

日本シーリング工業会の概要

性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

事業

- シーリング管理士，シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業団体連合会と連繫，材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS, JASS への協力
- 市場調査，需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」（年1回発行）
- シーリングニュース（年3回発行）

日本シーリング工業会の組織

＜委員会＞

- 総務委員会
- 技術委員会
- 広報委員会
- 調査委員会
- シーリング管理士
検定委員会

＜分科会＞

- 機能別分科会
 - 弾性系1成分形分科会
 - 弾性系2成分形分科会
 - 非弾性系1成分形分科会
- 基材別分科会
 - シリコン分科会
 - 変成シリコン分科会
 - ポリサルファイド分科会
 - ポリウレタン・アクリルウレタン分科会
 - アクリル・SBR分科会
 - ブチルゴム・油性分科会
 - 変成ポリサルファイド分科会

＜支部＞

北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部
大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第37号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会
〒101 東京都千代田区外神田2-2-17
共同ビル ☎03-255-2841～2
FAX 03-255-2183

製作協力・広告：新樹社

表紙写真：皇居二重橋

日本シーリング工業会会員

- | | |
|----------------|----------------|
| (株)エービーシー商会 | 東芝シリコーン(株) |
| オート化学工業(株) | トーレ・シリコーン(株) |
| カネボウ・エヌエスシー(株) | 東レチオコール(株) |
| 関西パテ化工(株) | 日興化学工業(株) |
| コニシ(株) | 日東電工(株) |
| サンスター技研(株) | 日東ポリマー工業(株) |
| 三洋工業(株) | (株)日本化学研究所 |
| サンライズメイセイ(株) | 日本シーカ(株) |
| シャープ化学工業(株) | 日本添加剤工業(株) |
| 昭石化工(株) | 日本フランシール(株) |
| 信越化学工業(株) | (株)ノーベル樹脂化学 |
| 住友スリーエム(株) | バイエル合成シリコーン(株) |
| (株)スリーボンド | (株)服部商店 |
| 世界長(株) | 早川ゴム(株) |
| セメダイン(株) | 日立化成ポリマー |
| (株)タイルメント | 保土谷建材工業(株) |
| 大日化成(株) | 三井東圧化学(株) |
| 武田薬品工業(株) | 三星産業(株) |
| テイパ化工(株) | ヤマウチ(株) |
| (株)東亜応用化工 | 横浜ゴム(株) |
| (株)東郊産業 | |

賛助会員

- | | |
|--------------|------------------|
| 旭化成工業(株) | 大進商工(株) |
| アサヒボンド工業(株) | (株)ダイフレックス |
| (株)井上製作所大阪支店 | タカビシ化学(株) |
| (株)小野田 | (株)日本カーテンウォール工業会 |
| 化研マテリアル(株) | 日本触媒化学工業(株) |
| 鐘淵化学工業(株) | 日本バックアップ工業(株) |
| (株)菅野製作所 | 日本ポリウレタン工業(株) |
| 光栄商事(株) | 野口興産(株) |
| (株)昭和丸筒 | (株)野村事務所 |
| 白石工業(株) | フヨ一(株) |
| (株)新和商会 | ミキスタ工業(株) |

大阪支部賛助会員

- | | |
|-----------|------------------|
| 大阪御国商事(株) | (株)野村事務所 |
| 鐘淵化学工業(株) | フヨ一(株) |
| 鐘工工業(株) | (株)前田精市商店 |
| 岸田資材工業(株) | 三国金属工業(株) |
| (株)旭栄 | (株)宮崎 |
| 三省物産(株) | モリシタ化学産業(株) |
| 白石工業(株) | (株)山本製作所 |
| (株)ジャビコ | ヨコハマゴム工業品関西販売(株) |
| 竹原化学工業(株) | 栄光産業(株) |



信越シリコーンシーラント

耐久性能と実績。

信越シリコーンシーラントは、耐久性、耐候性、耐熱性、耐寒性などにすぐれた高性能弾性シーリング材です。ほとんどの材料とよく接着し、一般住宅、超高層ビル、土木工事、水槽などの各種目地に幅広く使われています。

信越化学工業株式会社

〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7 フジトシビル
シリコーン事業本部 国内営業第三部 (03)256-3651

大阪支店(06) 315-3071

名古屋支店(052)581-6511

福岡支店(092)781-2782

札幌営業所(011)221-6471

仙台営業所(022)264-2777

新潟営業所(025)247-3321

北陸営業所(0776)26-1551

長野営業所(0262)28-9104

北関東営業所(0273)63-2731

広島営業所(082)248-3931

高松営業所(0878)22-3613



横浜ゴムはいま、MULTIPLE。
例えば、近代建築の分野では、

建築用シーリング材〈ハマタイト〉

——が優れた性能で確かな信頼を築いています。

いまや、ビル建築の主流となったカーテンウォール工法。その陰ではシーリングテクノロジーが極めて重要な役割を演じています。〈ハマタイト〉は、外壁パネル、サッシ、ガラスの継目などをしっかりとシーリングし、建物の気密性を守り、また地震や温度変化にも柔軟に対応します。昭和38年、国産初の弾性シーリング材として登場して以来、池袋の「サンシャイン60」や新宿副都心の高層ビル群に採用されるなど、近代建築の発展とともに歩んでいます。最近では、プレハブ工法などの低層住宅や話題の「東京ドーム」にも使用され、適材適所で幅広いニーズに応えています。建築用弾性シーリング材〈ハマタイト〉、横浜ゴムの多彩な顔のひとつです。

MULTI-FACE

〈ハマタイト〉建築商品

- 2成分形シリコーン〈シリコーン70〉
- 2成分形変成シリコーン〈スーパーII〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SC-500〉
- 2成分形ポリウレタン〈UH-30〉
- 1成分形変成シリコーン〈スーパーワン〉
(高モジュラスタイプ)
- 1成分形変成シリコーン〈スーパーワンLM〉
(低モジュラスタイプ)
- 1成分形ポリウレタン〈シールエース〉
- 1成分形シリコーン〈SS-310〉
- 1成分形弾性エポキシ〈エポソフト〉
- ウレタン塗膜防水材〈アーバンルーフ〉
- 2成分形エポキシ接着剤〈Y-1700TM〉
- 2成分形ポリサルファイド〈PRC-428〉
- 2成分形ポリサルファイド〈RC-100FT〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SM-101HT〉
- 合成樹脂系塗床材〈スムーニーフロアー〉

